

## 令和7年第4回当別町議会定例会一般質問通告一覧

令和7年12月定例会

順序	議員名	要旨
1番	海野 学	<p><b>1 当別長生会の運営状況について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>昨年に補助を行ったが、その後の運営状況はどうか、町民にとって大切な社会資源のため、運営状況を確認したい。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 昨年の臨時議会後に町から支出した9,700万円の現在の使用状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) これまでの間、長生会がどのように運営改善を行い、町として助言や指導など、どう対応して来たのか。</p> <p>(3) 今後の長生会の運営はどうしていくのか、町として聞いているか。</p> <p>(4) 私たち多くの議員は町長の考えと同じく「入居高齢者を路頭に迷わせる」ことがないように、また働く職員の雇用を守る意味で議決した訳であるが、今後も町長の考えに変わりはないのか。</p> <p><b>2 アライグマ駆除の現状について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>アライグマによる農業・家庭菜園への被害状況について、今年度は農家さん・一般の町民の方より、アライグマ被害のお話をよく耳にした。アライグマ被害の状況と今後の対策を確認したい。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 町内におけるアライグマの捕獲頭数・被害状況は。</p> <p>(2) 当別町鳥獣被害防止計画の達成状況は。</p> <p>(3) 今後の被害防止策についての考えは。</p>

2番	<p><b>1 町内図書館の現状と今後の展開</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>町内には、当別町図書館と西当別分館がある。現状の利用度分析と魅力ある図書館運営と今後の展開について質す。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 現在、町内図書館の蔵書数、職員数について。</li> <li>(2) 毎月のうちどく通信、図書館だよりで新着本の数が一般・児童向けの案内がされている。図書の購入算定基礎は、どのようにになっているか。</li> <li>(3) 両図書館の貸出実績・利用者数・蔵書数が公表されているが、町民の利用度をどのように分析しているか。</li> <li>(4) 両図書館を比較すると町民の利用度が極端になっている。どのような対策を検討、実行しているか。</li> <li>(5) 両図書館の令和6年度の実績を比較すると、貸出実績2,000冊、利用者数1,000人の差がある。一方、蔵書数は、4,000冊の差がある。蔵書数の改善の余地はないのか。</li> <li>(6) 国の『図書館の設置及び運営上の望ましい基準』では、館長は、その職責に鑑みて、図書館奉仕に必要な知識、経験があり、司書となる資格を有する者を任命する事が望ましいとされているが問題ないか。</li> <li>(7) 今後、人口増加が見込まれ、利用度の高い西当別地区に町の魅力づくりとして、図書館の新設を検討してはどうか。</li> </ol> <p><b>2 小中一貫教育の現状と今後の展開</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>当別町は、2022年3月総事業費63億円でとうべつ学園を設立。小中一貫教育を導入して4年近くになる。『一体型』『分離型』の両方式で実施されている。町は、教育効果の最大化を目指して取り組みを進めている。両方式の現状と課題を踏まえて今後の展開について質問する。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各校で小中一貫教育について、保護者アンケートを実施していると思うが、現状についてどのように理解しているか。</li> <li>(2) 当初予定されていた目標が順調に推移しているか。改善の必要があれば、どのような課題か。</li> <li>(3) スタート時の一体型・分離型の教育目標・スローガンと各メリット、デメリットはどのような内容か。</li> <li>(4) 先進地視察及び意見交換として過去に5校で実施されているが、当別町の現状に十分反映されているか。</li> <li>(5) 特色ある『とうべつ未来学』の実施内容、特にキャリア教育の実績と今後の方向性を知りたいが伺う。</li> </ol>
----	--

- |  |  |
|--|--|
|  | <p>(6) 令和7年4月、小学6年、中学3年を対象に実施された全国学力・学習状況調査は、小中一貫教育を導入以前と比較してどのような成績結果なのか。</p> <p>(7) 先進地視察において、分離型も充実した教育指導が可能と報告されている。当別町の分離型の教育環境の改善が一層必要と思う。今後の対応に期待しているが伺う。</p> <p>(8) 西当別地区の施設一体型を期待しているが、5年以内に開校が実現出来ないか。</p> |
|--|--|

		<p><b>1 高校生の通学費補助について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>9月の決算で不用額が大きくあった。補助を拡充できるのでは。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 高校生の通学費の補助率をあげられるのでは。 (2) 大学生、専門学校生の通学費の補助は。</p> <p><b>2 がん検診について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>発見がおくれると治療も大変になり、再発・転移の可能性も増える。 早期発見が重要である。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) すべてのがんの中で、乳がんの罹患数がトップとなっているが、当別町の罹患数とがん検診の受診状況は。 (2) 乳がんの生存率は高いが、ステージが進めば、ぐっと低くなる。早期発見が重要である。対策は。 (3) 乳がん検診は40歳からとなっているが、30代後半から増加する。 補助をすることは必要ではないか。</p> <p><b>3 防災について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>災害はいつ起こるかわからない。備えが大事である。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 世界的に災害が増える中、心配している方も多いと思うが、現実的に自助の大切さと備えについて、もっと呼びかけが必要ではないか。 (2) 11月の防災講演会では、多くの参加があったと聞いたが、もっと多くの参加ができるようオンラインを併用してはどうか。</p>
3番	佐々木常子	

4番	五十嵐信子	<p><b>1 公園の遊具・ベンチ等の修繕や撤去後の課題について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>子育て世帯の移住も増加している。数年前から規制線テープを巻かれたまま放置されている遊具やベンチも見受けられ、児童公園も子どもたちの遊び場としての機能を果たせていない所もあるのではないかとの疑問の声もある。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 児童公園の遊具の修繕や撤去後の利活用においての整備・再生計画はあるか。</li> <li>(2) 各地域に設置している児童公園のあり方について、住民の声を聞き協議する場を設けているのか。</li> <li>(3) 住民の遊具設置希望の公園の中には冬季、地域の雪捨て場として利用され維持管理が難しい場所もあるのではないか。「遊具を維持する公園」「雪捨て場兼用の公園」「雪捨て場中心にする公園」など地域の意見を集約し、役割分担を明確にして住民へ理解を求めていく考えはあるか。</li> </ol> <p><b>2 JR太美駅前駐車場整備による利便性向上と定住促進について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>移住者の増加や、町民のライフスタイルの変化に伴い、自家用車を使いJR駅を介して町外へ移動している。車は当別町における生活基盤そのものであり、ロイズタウン駅前においてもほぼ満車で停めることが出来ないとの声もある。年々、駐車場の利用需要は高まっている。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JR太美駅前における駐車場需要の現状把握について調査等行う予定はあるか。</li> <li>(2) 付近の町有地などを活用して駐車場の整備を進める考えはあるか。</li> </ol> <p><b>3 「ふれあいバス」の利用拡大と利便性向上について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>高齢化が進む中、町民の移動手段でなくてはならない「ふれあいバス」。特に通院や買い物といった「生活の足」としての役割がますます重要になっていく。本町にはデマンドバスが運行しているが、特に太美方面からさいわい内科消化器クリニックへの通院においては不便を感じられている。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域病院前や付近へのバス停設置について、道道沿いを含めたアクセス改善をどのように検討されてきたのか、現在の課題認識と今後の方向性を伺う。</li> </ol>
----	-------	---

5番	<p><b>1 町のプロモーションを促進する人材の委嘱について</b> 【質問のねらい】 町における魅力発信のプロモーションについて、選任の人材を委嘱し、より幅広い活動を促進することが必要。町長の方針について。 【質問項目】 (1) 町の移住、定住、観光のPR発信について、それらを担うPR大使を選任、委嘱し、プロモーションを強化する必要があると考えるがいかがか。 (2) 委嘱する際の予算措置はどのように考えているか。</p> <p><b>2 多文化を認め合う社会の推進における町の取り組みについて</b> 【質問のねらい】 国内における国籍、人種、出自、性指向における差別はあってはならないもの。多文化を認め合う町づくりの取り組みについて。 【質問項目】 (1)ここ数年、多くの外国籍の方が町に在住するようになったが、彼らが生活に溶け込み、穏やかな生活を送るために町はどのような施策を行っているか。 (2)小中学校における外国籍の児童生徒数と、教育現場において別途対応している取り組み、現状の課題点について。 (3)教育現場における性的マイノリティに対する教育方針や、実際の教育現場での指導内容や方法について。</p>
----	---

6番 芳形 幸夫	<p><b>1 養護老人ホームの現状と今後の展望について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>本町の養護老人ホームが、新たな事業者へと聞いているが、現状の正確な情報と地域福祉のさらなる前進の方向性について質す。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 町が把握している経緯・経過について 新たな事業者について、町が把握している特徴や強み、期待しているサービスなどについての見解を伺う。</p> <p>(2) 現入所者の生活の継続と町の措置責任について ① 新事業者の運営のもとでも、現入所者がこれまでどおり安心して暮らし続けられるよう、町としてどのように支えていく考え方見解を伺う。 ② 事業者の変更にあたり、入所者やご家族への丁寧な説明が大切と考えます。町として把握している説明の状況や今後の方針について伺う。</p> <p>(3) 事業者変更に伴う地域福祉への影響と町の方針について 地域福祉を支える中で、新たな支援体制を考える事が必要になってくると思うが町の見解を伺う。</p> <p>(4) 新事業者との関係構築について ① 新事業者と町との協議について今後どのように連携を深め、円滑な関係をつくっていく考え方見解を伺う。 ② 町として新事業者に特に期待すること、また継続を要望しているサービス（入所者の生活支援、地域交流など）があれば伺う。</p> <p><b>2 不登校対応についての現状と今後の展望について</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>全国的には不登校対応に多くの時間を要している事が問題、教職員の自由と心のゆとりをなくすことについて、当別町の現状と今後の展望について質す。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 教職員の業務負担の実態について ① 本町の学校現場において、不登校の対応にあたる時間や人員等の労力は、従前と比べてどのように変化してきているのか伺う。 ② 不登校にかかる事案への対応が、授業準備をはじめとした本来業務や研修、校務への対応を圧迫してきているとの認識はお持ちであるのか伺う。</p> <p>(2) 不登校対応の専門性の確保と支援体制について ① スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの専門職の配置状況。 ② スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと教職員</p>
-------------	---

	<p>との役割分担、連携の現状について。</p> <p>③ ①と②について、「まだ改善の余地がある」と受けとめている点があれば、教育委員会の見解を伺う。</p> <p>(3) 教職員の「時間と心のゆとり」を確保するための施策について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 管理職を含めて特定の教職員に負担が偏らない学校運営、若手もベテランも一丸となって学校課題に取り組む「チーム学校」、教職員の「時間と心のゆとり」を大切にする施策をどうすすめるか伺う。</li><li>② 今後も、道や国に対して教職員定数増と加配措置の継続を粘り強く訴えていくこと、支援員、外部人材の活用を本町の措置として継続して取り組んでいく考えはあるか伺う。</li><li>③ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの増員や稼働時間の拡大を検討してみてはいかがか。</li></ul> <p>(4) 今後の方向性について</p> <p>教育委員会として教職員の働き方を考慮したうえで、いじめ・不登校対応を含めた学校問題に、これからどう取り組んでいくのか、あらためて教育長の見解を伺う。</p>
--	---

【計6人、3時間00分（1人30分計算）】